



伯耆町の小学校統合について 溝口地域新しい学校創り準備協議会が発足

小学校統合に向けての諸課題を整理した上で、統合時期について地域ごとに柔軟な対応を図ることを目的として、「小学校統合の進め方住民検討会」を岸本地域と溝口地域にそれぞれ設置し、検討を重ねてきました。昨年11月、住民検討会の報告書が教育委員会に提出され、12月には町議会「伯耆町立小学校統合に関する調査特別委員会」にもその旨報告したところです。その主な内容は次のとおりです。

【岸本地域】

岸本小学校と八郷小学校の統合については、平成28年度の統合案を示してきましたが、「平成28年度の統合は行わない」という結論にいたりました。ただし、住民基本台帳に基づき児童数推計で、平成30年度の八郷小学校の入学児童（現在の2歳児）が5名であることから、平成28年度に再度検討を行い、平成30年度に統合を行うかどうかを決定することにしています。検討の際には、前後の入学児童数や学年の男女比などを目安にすることを確認しています。

【溝口地域】

溝口小学校、二部小学校および日光小学校の統合についてですが、「平成28年度に溝口小学校と日光小学校が統合して新小学校を設置し、二部小学校は存続する」という結論になりました。日光小学校の児童の減少は著しく、早急な統合を望む声が保護者、地域からあがっています。一方、二部小学校においては、児童数が小ながら安定しており、学校教育に対する保護者の満足度も高く、今後も地域と一体となった学校づくりを行いたいという保護者の要望が強くなります。

以上のような報告に基づき、溝口小学校と日光小学校の統合に向けて準備協議会を1月27日に発足しました。地区代表者、保護者代表者、学校関係者、教育委員会推薦者からなる14人の委員によって、統合に向けた準備を進めていきます。

今後はこの溝口小学校と日光小学校の統合準備について、住民の皆様にもお伝えしたいと思います。住民の皆様これまでのご協力に感謝するとともに、本町の学校教育につきまして、一層のご理解とご協力をお願いいたします。



【問い合わせ先】
教育委員会事務局
総務学事室
☎62-0927